

## 型式4-106シリーズ 振動変換器 速度出力型 (Vibration Transducer)



- 4-106-0001 垂直振動測定
- 4-106-0002 水平振動測定

### アプリケーション

- ◆ 航空機エンジン等の回転機械の低周波数振動の垂直および水平振動測定

### 特徴

- ◆ 自己励起(電源不要)型
- ◆ 回転機械の振動速度に比例するAC電圧出力
- ◆ 高出力レベル、低出力インピーダンスのため、特別なローノイズケーブルやチャージ増幅器が不要で計測システムが簡単になり信頼性が高い



型式4-106シリーズ振動変換器は、振動研究において、長年優れたポジションを保持しています。その結果、多くの振動試験計測機器では、型式4-106シリーズの使用が標準になっています。幾かのジェット航空エンジンメーカーでは、振動試験解析にもつぱら、これらの振動変換器を使用しています。さらに、これらの変換器の軽量は、多くのその他のアプリケーションでも有用です。

型式4-106-0001及び4-106-0002は、外観は同じですが内部の構造やダンピングは異なります。このため、4-106-0001は垂直振動を、4-106-0002は水平振動を測定します。両方の型式で、感度軸はケース底面に対して垂直であるため、4-106-0001は水平面に、また4-106-0002は垂直面に取り付ける必要があります。

### 構造

安定した永久磁石震動質量はコイル・スプリングでケースと結合し、高度に磨かれ、硬質クロムめっきされたステンレス鋼・シャフト上のニトロライ軸受に乗っています。この構造は非常に磨耗に強く、滑り摩擦も最小です。

この組合せが長寿命と低周波数における良感度を確実にしています。ケースは鋳造アルミニウムで作られており、軽量で頑丈です。

振動体に振動変換器を取り付けるために標準No.8丸平ネジ用の4カ所の取付穴があります。また、信号ケーブルを取付けるためにケースのトップに2個のネジ端子があります。

CEC Vibration Products 日本総代理店  
株式会社 パシフィックテクノロジー  
〒273-0005 千葉県船橋市本町 6-18-5

アサヒ船橋ビル 602

TEL : 047 (426) 1650 FAX : 047 (426) 1652

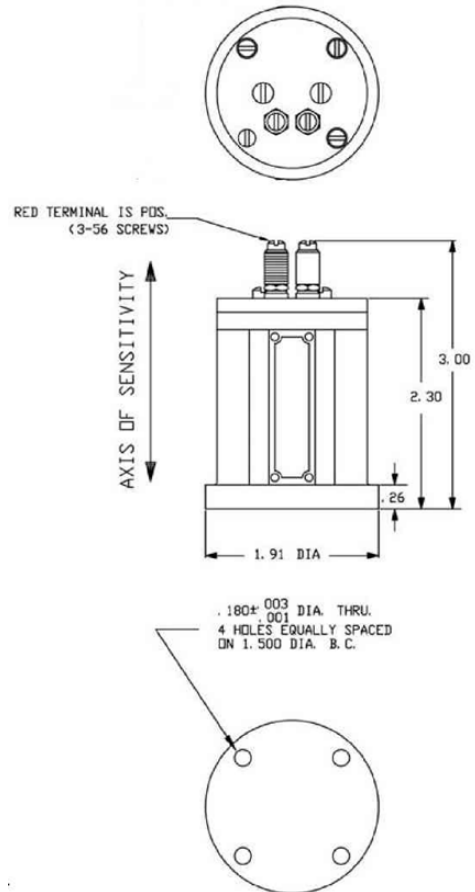
E-mail: sales@pac-tech.com

URL: <http://www.pac-tech.com>

仕様： **振動変換器**

型式	4-106-0001	4-106-0002
用途	垂直振動測定	水平振動測定
取付方位	垂直方向に感度軸ベースは下のみ、逆に使用不可	水平方向に感度軸垂直面に取付け
周波数範囲	20 Hz~1000 Hz	10 Hz~1000 Hz
振幅	最大 0.2インチ pk-pk	最大 0.5インチ pk-pk
加速度	0.1~30 g pk	0.5~30 g pk
感度	122±5 mV/インチ/秒, 10KΩ抵抗負荷, 25°C, 100 Hzにおいて	
直線性	±5% 100 Hzにおいてダイナミックレンジ内	
交差軸応答	2%以下	
動作温度範囲	-30°C ~ +60°C	-28°C ~ +100°C
感度の熱シフト	-0.054%/°C	-0.036%/°C
最大静加速度	2 g	1 g
	感度軸において移動質量の最大行程を生じる	
衝撃	損傷を受けないで100 g pk迄	
減衰共鳴周波	公称 5 Hz	
供給電源	必要無し(自己励起)	
コイル抵抗	600 オーム±20%, 25°Cにおいて	
絶縁抵抗	最少100 MΩ (45 Vdcにおいて)	
極性	赤端子が正極, ケースを上方に動かした場合	
電気接続	ケース上部に二個のNo.3-56端子スタッド	
質量	約170グラム	

外形寸法図: 単位 インチ  
参考用の公称値です。



ご注意:製品の性能の改善等のために仕様は御通知無く変更されます。2015.8.28作成

CEC Vibration Products 日本総代理店  
株式会社 パシフィックテクノロジー  
〒273-0005 千葉県船橋市本町 6-18-5  
アサヒ船橋ビル 602  
TEL : 047 (426) 1650 FAX : 047 (426) 1652  
E-mail: sales@pac-tech.com  
URL: http://www.pac-tech.com